組織名

南小泉水とみどりの会

対象農用地			農業用施設						■農地維持		
[農地維持]] 16 ha		開水路		パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで		≟活動まで)	
[資源向上]	16	ha	3. 8	km	3.3 km	3.7 km	1 箇所		資源向 (多面]上 的機能(の増進)
農業者 約			41 名	活	動開始年度	平成 2	21 年度	;	活動	13	年目
農業者以外 の 構成団体	南小泉自治会、消防後援会、南小泉長寿会										
地域の概略	本地区は、笠間市の中央部に位置し団体営圃場整備事業(昭和50年代前半)によって整備された水田地帯です。水源は、地区上流の野田沢池、末端の調整池からは、用水機場を用いて排水を反復利用しております。 この事業に取り組む以前から、農業者を中心としながら自治体が一体となり 農業用施設を維持管理してきました。										

◆上半期の活動報告◆

農業用施設の適正な維持管理と生物の生息状況調査



いつ:4月

用水機場(ポンプ)給水槽 の泥上げ。

いつ:8月

彼岸花を植え付けた周 辺の除草





いつ: 8月

スパイダーモア(除草機)を 使っての作業

いつ:

例年、子供会と連携して生物調査を行っているが、コロナの影響で見送りになった。

◆今後も継続的に取り組む活動◆

景観形成



彼岸花の球根の植え付け

◆今後の展望◆

施設の老朽化が進んでいるが、補修工事や更新などを直営工事により実施することでコストダウンを図り、長寿命化に取り組んでいる。今年度は、外周水路の泥上げ及び調整池の管理用スロープの法面コンクリート打設(護床)を計画している。継続して生産性向上や多面的な事業を展開していきたい。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

11月	笠間市報告会
"	害虫防除
"	大排水路の泥上げ
12月	野沢池の法面の補修
3月	総会